

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「[C22]プロパティ値の範囲処理仕様」とおよび「[C23]機器オブジェクトクラス別処理仕様」、

「[C24]プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「[C24]ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。

ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。

また、SetI, SetC, Get, INF_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INF_C, INF_状変時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。

ここで、INF欄は、

- ・状変時アンансに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。
 - ・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。
 - ・INF_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

ユーザ定義領域使用状況

0xFO 0xF1 0xF2 0xF3 0xF4 0xF5 0xF6 0xF7 0xF8 0xF9 0xFA 0xFB 0xFC 0xFD 0xFE 0xFF

（該当する□に○を記入してください）